

「パヴァリエ エコエリア山田」店舗概要等

建物概要

- 建物規模 延床面積 1,080㎡
- 建物構造 鉄骨造 2階建

お食事

フードコート:「グリーン・キッチン」 280㎡(席数 87席) 営業時間 7:00~22:00

□地元(甘木・朝倉地区)で生産された野菜を中心に、鶏、玉子等を食材として活用し、体にやさしい地産地消メニューをコンセプトに販売

- ・郷土料理等の定食・丼やラーメン、うどん等を中心とした麺類を提供

「おすすめメニュー」

- ・野菜たっぷりチャンポン
- ・地野菜かき揚げうどん・そば
- ・旬のおすすめ定食(野菜の天婦羅)

ベーカリー:「フル・ベジ・ベーカース」 24㎡ 営業時間 7:00~19:00

□地元の果物(フルーツ)、野菜(ベジタブル)を使用したオリジナル焼き立てパンの販売や地元果樹園「林檎と葡萄の樹」のコーナーを設置し、アップルパイ等を販売

テイクアウトコーナー:「ファーマーズ・スタンド」 24㎡ 営業時間 8:00~18:00

□地元果物、野菜、鶏を使用したファーストフードやスイーツ商品の販売

- ・地元果物を使用したクレープ、地元野菜を使用したフレッシュジュースの販売
- ・朝倉地区名産の巨峰を使用したソフトクリームの販売
- ・地元「赤鶏(あかどり)」を使用した唐揚げ、地元「耳納豚(みのうぶた)」を使用したホットドッグの販売 他

お買い物

ショッピングコーナー 240㎡ 営業時間 7:00~22:00

福岡銘菓を中心とした土産品に長崎、佐賀、熊本の土産品もラインナップ

- ・車内でもお手軽に食べられるバラ菓子コーナーの設置
- ・使用済み横断幕・懸垂幕を素材としたアップサイクルトートバッグの販売

地域特産品コーナー:「朝の倉マーケット」 23㎡ 営業時間 7:00~22:00

□地元生産者が生産した野菜、果物、加工品等を中心にラインナップ(規格外品も含む)

- ・地元高校(朝倉東高校)がプロデュースするプリン、シュークリームの販売
- ・販売什器は、地元朝倉の三連水車をイメージ

通常サービス

- コーヒーお買い上げのお客さまで、マイカップご持参のお客さまに30円引きサービス
- マイ箸ご持参のお客さまに洗浄サービスとポイントサービスを実施。10ポイントでコーヒー又は小鉢を無料サービス
- マイバッグご持参のお客さまやレジ袋不要(200円以上の商品を対象)のお客さまに2円引きサービス

オープニングサービス

【お食事】

- グリーン・キッチン:「おすすめメニュー」4品50円引き 11/21~25(5日間)
- フル・ベジ・ベーカース:全品2割引き 11/21(1日間)
- クーポンご持参のお客さまに1割引き 11/22~25(4日間)

【お買い物】

- 1,000円以上お買い上げのお客さまにマイ箸又はエコバッグのプレゼント 11/21~ 先着500名

【エコエリア山田の取り組み】

◆自然エネルギーの利用

取組・項目	概要・効果
太陽光発電システム	太陽光発電設備:1,000KW を設置(建物の屋根やエリア一体に設置した太陽光パネルにより、エコエリア山田に必要な電力相当を発電)
放射熱空調設備	熱源に舗装集熱・厨房排熱を利用し、天井及び床内部に敷設した配管に温・冷水を循環させることで室内を夏は涼しく冬は暖かく快適に保つ空調システムを導入 従来(対流式)空調の約50%程度の消費電力を削減
太陽光照明設備	屋根の上に取り付けた採光ドームから太陽光を取り入れるシステム 室内の照明に活用
太陽熱温水器	太陽光に含まれる赤外線熱として利用することで水を温める装置を導入 温水は洗浄便座、手洗い等に使用
自然換気システム	自然風で自動開閉する換気窓を採用し、機械に頼らない自然換気システムを構築

◆省エネルギー

取組・項目	概要・効果
高効率ヒートポンプ	大気熱を利用してお湯を沸かす、自然冷媒(CO2)を使ったヒートポンプ給湯機を導入 電気エネルギー利用の場合と比べ、電気消費量 1/30
LED照明	店舗棟照明、お手洗い棟照明、駐車場照明にLED光源を使用
調光照明	天窗や中庭からの採光を活用し、昼光センサーや人感センサーにより照明を制御し、効率的な照明運用を行うシステムを導入
風力+ソーラー照明	風力と太陽光の自然エネルギーを効率的に電気エネルギーに変換してバッテリーに蓄え、夜間照明に利用する照明システムを導入
高性能複層ガラス	優れた断熱性と遮熱性により、窓ガラスからの熱の出入りを防ぎ、室内を快適に保つと共に、冷暖房の効率をアップし、暖冷房によって発生するCO2排出量を削減するガラスを採用
断熱材・遮熱材・エコ建材	断熱材、遮熱材により建物躯体蓄熱の抑制を図り、空調エネルギーを削減 リサイクル可能な原材料にて再生されたエコ建材を使用
壁面緑化	建物外壁を植栽等で緑化 建物からの蓄熱放射を抑制
エネルギーマネジメントシステム	建物(店舗・トイレ)で使用する電気(空調・照明)を制御・計測・監視するシステムを導入 効率的な設備運用が可能となり、約10%の消費電力を削減
電気のいらぬ自動ドア	自身の体重を利用し、テコの原理(シーソー)で開閉する自動ドアを採用 お手洗い棟に設置

◆節水対策

取組・項目	概要・効果
節水型小便器	手洗水を小便器洗浄水に再利用する手洗器一体型小便器を採用 手洗水(約500ml)を小便器洗浄水とすることで20%の節水効果
中水設備	一度使ったトイレ便器洗浄水などを、浄化・濾過して再度使用する設備を導入 トイレ便器の洗浄水として再利用
雨水再利用	雨水を集めてろ過し、園地・庭園や壁面緑化の散水として再利用するシステムを導入

◆地球温暖化の抑制

取組・項目	概要・効果
地域性苗木による緑化	地域に自生している樹木の種子から育てた苗木を使用 322本、180㎡(イチイガシ 100本、アラカシ 80本、ソヨゴ 50本、クヌギ 10本、ヒサカキ 80本、コジイ 2本を植樹)

◆ヒートアイランド対策

取組・項目	概要・効果
保水性歩道	建材自体に水分を保持する保水性ブロックを採用 打ち水効果により路面温度の上昇を抑制
芝生駐車場	駐車場の一部を芝生等で緑化 舗装蓄熱を抑制

◆資源の3R推進

取組・項目	概要・効果
輸送エネルギー等の削減	共同配送により配送に係る排気ガスや輸送エネルギー削減の推進 配送時に使用する段ボールの減量化として折りたたみコンテナの推進
グリーン電力ユニフォーム	風力の自然エネルギー電力にて、縫製したユニフォームを採用
リターナブル箸	リターナブル箸を使用することで、森林資源保護とゴミを削減 (10,000膳で原木 約 0.6本、ゴミ約 75kgを削減)
マイ箸洗浄サービス	マイ箸ご持参していただくことで、森林伐採を低減
バイオマスレジ袋の使用	サトウキビを原料としたバイオマスポリエチレンで石油資源を節約し、石油由来の原材料から作られたレジ袋に比べ、CO2排出量を約65%削減
天然由来洗剤の使用	天然ヤシ油脂酸使用の洗剤。アルカリ性ではなく、健康で中性タイプの洗剤を使用し、排水による環境負荷を低減
調理油のバイオ燃料利用	食用廃油を回収し、バイオディーゼル燃料に転換
間伐材を使用した什器	間伐材を什器に活用 ※間伐材とは森林の成長過程で樹木の生育を促すため、間引かれた伐採材のこと
アップサイクルトートバッグ	使用済み横断幕・懸垂幕を素材として使用したバッグの制作 ※アップサイクルとは、使用しなくなった古いものを素材として、もともとの物とは違う、新しい価値の物を生み出すこと

◆地域との連携及び健康等への配慮

取組・項目	概要・効果
地元農家との連携	エリア周辺の農家と連携し、新鮮な野菜や果物等をエリアにて取扱、地域の活性化や健康へ寄与
地元産品の販売、使用	フードコートにおいてエリア周辺で採れた野菜等の食材を活用したメニューの提供やショッピングコーナー内の朝の倉マーケットにて販売。 また、通常商品にならない規格外野菜等も使用し、食材を有効利用。